

(1) 2016年11月20日

あさやけだより

ゆたかに労働と 生活の場をめざして

発行 社会福祉法人ときわ会 ☎ 187-0032 小平市小川町2-1159番地
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ
だより
No.444

あさやけ作業所 小平市小川町2-1159番地 Tel. 042-345-4575
あさやけ第二作業所 小平市小川町2-1159番地 Tel. 042-345-1564
サングリーン 小平市小川町1-943番地 Tel. 042-345-1585
あさやけ鷹の台作業所 小平市小川町1-411番地 Tel. 042-346-2167
共同ホームつくしんば 小平市小川町1-944-30番地 Tel. 042-342-7550
共同ホームこぐら 小平市上水南町2-21-17番地 Tel. 042-325-8716
共同ホームサンライズ 小平市小川東町5-2-11番地 Tel. 042-346-0472
地域生活支援センター「あさやけ」 小平市小川東町4-2-1番地 Tel. 042-345-1741
小平元気村おがわ東1階
共同ホーム一歩 小平市花小金井7-2-24番地 Tel. 042-349-0305
あさやけ風の作業所 小平市中島町3-8番地 Tel. 042-349-2366
共同ホームはやぶさ 小平市小川町1-497-13番地 Tel. 042-313-6269



秋の蓼科、八ヶ岳の旅

あさやけ鷹の台作業所



安岡 正明さん
(あさやけ鷹の台作業所)

人への恩や感謝の気持ちを忘れずに
大切にする。

仲間紹介

ひとりひとりが太陽



約十年前共同ホームサンライズに入居し、あさやけ鷹の台作業所で仕事していました。その頃は兄弟との関係がうまくいかず、精神科病院に入院するしかない状況になってしまいました。病院でも他の患者とケンカになつたり、自分の精神状態が悪くて、身体拘束を何回もされきました。入院前から利用していた地域生活支援センターあさやけを日中の通所先にして、交流室やカレータ食会のプログラムを利用していました。退院する少し前に、鷹の台作業所に病院から働きに行きました。そうして、五年間の入院を終え、東大和市にあるグループホームに入居することができました。いろいろありましたが、そこで一人暮らしの練習をし、今ではアパートで一人暮らしをしています。グループホームを退去してからは、世話人や入居者に気を使うことも無くなり、気が楽。落ち着いていられる。その分、今の暮らしでは、ゴミ捨てなど日常生活の事をしないといけない。大変だけどヘルパーさんには借りながら出来ています。

その他にも、訪問看護さんや薬剤師さん、小平社協さん、病院のケースワーカーさん、支援センターあさやけの職員さん達にも助けられています。

仕事では、遅刻や休憩、欠席が多く有給休暇も使い切つてしまつて基本給の一万円を稼ぎ切れないのが現状です。僕的には一度はアルバイトをしてみたいと思っていますが、現実的には厳しいと思います。今は仕事を午前午後休まず働き、トラック賃金をしたい(自分の工賃をためてあさやけにトラックを寄付したい)。自分が働いてときわ会に貢献したい。それが「理事の田邊さんとの前々からのお約束」と話しています。

作業では検品や結束などの仕事にも挑戦し任せられるようになりますが、現実的には厳しいと思います。今は仕事を午前午後休まず働き、トラック賃金をしたい(自分の工賃をためてあさやけにトラックを寄付したい)。自分が働いてときわ会に貢献したい。それが「理事の田邊さんとの前々からのお約束」と話しています」と安岡さん。

「これからも鷹の台作業所で頑張って働いていきたいと思つております」と安岡さん。

人への恩や感謝の気持ちを忘れず大切にする安岡正明さんの紹介でした。

今年は四月に熊本で大きな地震が起き、空港から熊本中心部に向かうバスの窓からはブルーシートに覆われた家々が並んでいるのが見えました。熊本の地はまだまだ復興が進んでいないのが現状です。大会の会場は熊本県立劇場で到着すると高校生ボランティアの方々が出迎えてくださり、地震で大変な思いをしたはずなのに遠方から来た私たちを明るく迎えてくださつて私たちが元気をもらいました。

熊本から伝えるプログラムとして障害者権利条約と人権について、胎児性水俣病当事者の話、ハンセン病元患者の方の話、安永健太さん死亡事件についてご家族の話を聞くことができ、その後大会テーマソング「翼の生えた日」を会場が一体となつて合唱しました。

水俣病は公式確認されて今年で六十年になります。またらい予防廃止二十年の節目でもあります。未だにこれらの病気で苦しんでいる方が多くいて解決に至つていません。「障害者権利条約をこの国の人文化」をテーマに、歴史を通して差別の恐ろしさや醜さを体験してきた仲間たちの話を聞くことができ、多くを学ぶ機会となりました。

きょうされん第三十九回全国大会 inくまもとに参加して

あさやけ第二作業所

金田 美穂





内倉さん



真保栄さん



浅野さん



荒井さん



並木さん

班員たちに自分の仕事について聞きました。

浅野貴子さん

「仕事にやりがいを感じています。これからもこのベースでやっていきたい。」

内倉健助さん

「みんなと一緒に作っているのが楽しい。ネコ、犬、キツネ、ラジカセなどいろんな刺し子が出来ることが自慢です。」

真保栄孝子さん

「自分がここまで出来るとは思わなかった。一つ一つをもっと極めたい。うれしいのはいい仕事が出来たとき。買ってくれた人がまた来るね、と言ってくれた時、人とつながれた気がします。」

班のサポーターに支えられています。

岡野さん

アドバイザーの岡野さんは月1回仕事の様子を見に来て商品開発や染め、織りの専門的なアドバイスをしてくださいます。迷っていたことも岡野さんの一言で「GO!」となりいろんな挑戦が出来ました。

島田さん

ボランティアの島田さんはミシンや糸巻きなど大変な仕事を応援してくださり日々の作業になくてはならない存在です。メンバーたちをいつも暖かく見守ってくれる島田さんと今年は旅行にも行きました。



トートバッグ 3000円

KURUMIRU 都庁店
9月15日にオープンした福祉施設を
支援するショップで販売しています。
<http://kurumiru.metro.tokyo.jp/shops>

なかまちテラス
CAZECAFE なかまちにて
11/28 (月)・29 (火)
展示販売します。

風の作業所ミニショップ
12/6 (火)・7 (水)
年末のプレゼントに…

冬の物品での注文も
お待ちしています。

あさやけ鷹の台作業所
♡ブログ始めました。
<http://blogs.yahoo.co.jp/takanodaiasayake>



ウールマフラー 青×グレー
4500円 (物品価格)

よもぎのグレーと藍の水色や青の糸が
落ち着いた色合い。
黒いコートでもきっとカッコいい!



ウールマフラー 赤
4500円 (物品価格)

あかねで染めた糸を中心によもぎの
ベージュや茶を交互に織りいました。



島田さん



ウールマフラー 黄
4500円 (物品価格)

よもぎをミョウバンできれいな黄色に染
めました。黄色、水色(藍)ベージュ(よ
もぎ)の色が花畠の様なマフラーです。



寒い季節がやってきました。鷹の台作業所ではこの冬を暖かく、
楽しく過ごせる商品を製作中です。夏の終わりからウールの糸を
染め、マフラーを織り始めました。今年は新たに二人が織りを覚え
四人で三台の織り機を使い交代で織っています。糸染め、整形
(糸をそろえる)、成通し、綜通しなど長い工程を経て糸糸が織
り機にセットされ、さらに何時間かけて横糸で織り、一本のマ
フラーが出来ます。複雑で繊細な注意力が必要な仕事ですが、メ
ンバーたちの粘り強さに驚かされます。

この冬のおすすめ

■ウールマフラー

植物の染料が優しく、温かさ抜群のマフラー。スラブ
やループの糸であえてでこぼこ感を出し体になじむよ
うにしました。

■コットンストール

肌触りが気になる方のために気持ちのいいコットンで
織りました。半分で白黒が切り替わり、巻き方で表情
が変わります。服に合わせてコーディネートできるよ
うにしました。



刺し子でラジカセ



【スケジュール帳】

**卓上版
「はたらく仲間のうた」カレンダー**
サイズ：本体（180×155mm） ¥1,030（税込）
台紙（200×155mm）
表紙含む17枚（ポストカード4枚付）・リング製本

「はたらく仲間のうた」スケジュール帳
サイズ：195×135mm 200P ¥1,300（税込）
B6サイズ ピニールカバー付

ようこそ、社会福祉法人ときわ会のホームページGreenWeb@へ！

Green Web@ ASAYAKE

■ サイトマップ ■ リンク

トップページ 理念 あゆみ ときわ会理事 所在地 あさやけだより

障害のある人たちとともに働き、日常生活の相談をし、忙しい毎日を送りながら、障害のある人もそうでない人も、より豊かな暮らしやすい地域づくりをめざしています。

《ときわ会のホームページが新しくなりました》

- ・デザインを一新して、見やすくなりました
- ・「あさやけ製品のご案内」を新設しました
- ・あさやけだよりのページができました
- ・スマホ版が登場しました

是非ご覧になってください

代田さん・恒松さん・内倉さんの作品が来年の卓上カレンダー、スケジュール帳に！

昨年11月に開催された第8回きょうされんグッズデザインコンクールで「ときわ会」から3名の入賞者がありました。このコンクールには全国から1,769名の応募があり、入賞となった作品は、「はたらく仲間のうた」部門42点、アートグッズ部門8点の合計50点です。ときわ会の3名は次の方です。いずれも「はたらく仲間のうた」部門入賞です。

作品 無題	代田 哲也	あさやけ作業所
作品 ヒーロー	内倉 健助	あさやけ鷹の台作業所
作品 無題	恒松 光	あさやけ第二作業所

「無題」代田 哲也



「無題」代田 哲也
(あさやけ作業所／東京)

来年のきょうされん卓上カレンダーに入賞した代田哲也さんの作品は週に一度、水曜の午後絵画クラブの時間に描いたものです。一時間半程のクラブの時間に何枚も何枚も描く人もいますが、哲也さんは違います。あの一枚は、何週も繰り返し描き足してできた作品なのです。哲也さんは、優しいタッチで短い線と線を繋いで輪のように描いていきます。ゆっくりと時間をかけて。カレンダーの10月の絵になっていますので、近くで、よく見てみて下さい。

「無題」恒松 光



「無題」恒松 光
(あさやけ第二作業所／東京)

「ヒーロー」内倉 健助

きょうされん熊本大会に参加した、内倉健助さんに聞きました。

- Q：きょうされん大会に参加した目的は？
A：僕の描いた『ヒーロー』と言う絵が、グッズコンクールに入選して手帳になった。その表彰式に参加をする。
- Q：表彰式に参加した感想は？
A：入選したのは2回目。入選するとは思ってなかったので、聞いたときはビックリした。表彰式の時は、お客様の顔が見えて、みんなが自分を見ているので緊張した。うれしくて、表彰状をお客さんに見せた。
- Q：分科会はどうでしたか？
A：恋愛、結婚がテーマで、沖縄で結婚式を挙げた人の話を聞いた。自分も沖縄で結婚式をしたいなーと思った。
- Q：そのほかに印象に残ったことはありますか？
A：熊本には飛行機で行った。西浦さん、第二の人たちと夕ご飯を食べた。焼き鳥、チャーハン、馬刺しとか食べた。ビール、ワインを飲んで、アイスも食べた。朝、路面電車に乗って、熊本城を見学しに行った。崩れているのを見て、大変だと思った。
- Q：今回のきょうれん大会に参加して、感じたことは？
A：表彰式は緊張したけど、分科会でいろんな話を聞けたのが良かった。
今度は家族（妹たち）とも行きたいなと思った。

5 May



「ヒーロー」内倉 健助
(あさやけ鷹の台作業所／東京)



風のスコーン

CAZE CAFE の看板商品スコーンは、外はサクッ！中はフワッ！と焼きあがっています。定番のくるみやいちじく、季節商品として春はよもぎ、秋の栗やかぼちゃのスコーンが人気です。

価 格：プレーン 100円、くるみ・いちじく・ココア・チョコチップ 150円

ご注文・問い合わせは電話 042-349-2366

〔カフェ情報〕 営業時間：4月～10月／10時から16時 11月～3月／10時から3時
毎月第三土曜日 10時から14時30分営業 定休日／水、土、日、祝日

あさやけ風の作業所のミニショップ

今年の冬は温かい手づくりのお汁粉をたくさん作って、みなさんのお越しを心よりお待ちしております

日 時：12月6日(火)午前11時から午後15時／12月7日(水)午前10時～午後14時

会 場：あさやけ風の作業所（西武拝島線東大和市駅下車、こもれびの足湯の隣）

内 容：北海道産の豆、岩手の赤かぶ漬と南部煎餅、杏カフェの杏仁豆腐、季節の花、鬼っこ味噌、バザー

廃品回収のお知らせ

10月の廃品回収の回収量は11,380kgでした。内訳は新聞7,880kg、雑誌・ダンボール3,500kgです。収益は小平市の資源回収補助金も含めて167,490円でした。

次回は12月17日（土）が回収日です。

雨天の場合は中止とさせていただきます。